

波紋

創刊 1985 年 (昭和 60 年) 7 月

2017 年 1 月
No. 379 号

名古屋城戦国フェス



12月11日(日)に
名古屋城戦国フェス
に出陣しました！！

今回は子供用の甲冑を制作し、
一緒に参加してもらいとてもにぎや
かな行列になりました。 柳原

2017年を迎えて

森 直樹 (代表取締役社長)



新年あけましておめでとうございます。2017年もよろしくお願
いいたします。

年末・年始となるとネット・新聞・テレビ各種メディアにてそ
の年の振り返りを見ることが出来ますが、1年という期間の中
でいかに世界が変動するか、また個人レベルでもどれだけ変化があ
るかということがわかります。この場を利用して、私の2016年で
森松で良かったことを挙げてみます。

- ・ 森松展を10月から9月への開催期変更、来場者数も名を迎える。
- ・ 新人の活躍で完成させた森松ウェブサイトのリニューアル。
- ・ DDCデザインアワード、コラボ3作品入賞。

そして個人的には、

- ・ 子供が幼稚園に通園開始。
- ・ 南アルプスマウンテンマラソン、制限時間ギリギリでゴール。

といったものでした。そしてメールの署名欄に更新しております、
今年の一言ですが、昨年の「1時間、1週、1か月」にて常に半歩
1歩先を読む意識が変わってきた様に感じます。そこで、別な角
度からこのテーマを意識しようということで2017年は「森を見て
木を見る」です。ご存知の様なことわざの「木を見て森を見ず」
から取っていますが1時間、1週といった時間軸ではなく、「ある
べき姿と、現状から見て打つべき次の一手を考える」という思い
で考えました。2017年もより多くのチャンスに恵まれるような、
充実した一年にしていきます。改めまして、今年もよろしくお願
い申し上げます。

冬のおすすめテーマパーク

花と鳥とのふれあい

光田 昭男（企画営業部）



東名高速道路掛川ICより、約5分にあるテーマパーク掛川花鳥園へ行ってきました。娘と孫が、フクロウにはまってしまい、連行されてしまいました。名古屋から約90分で到着です。とても近いですし、入園料もお手頃で、大人1000円小学生500円 幼児は無料です。駐車料金も、無料で50台の駐車スペースが用意されています。

入場すると、フクロウがお出迎えてくれます。ほとんどのふくろうが、枝に止まり動きませんが、フクロウをバックに写真撮影をされています。女性が多いのはびっくりです。「カワイイ、カワイイ」どこからともなく聞こえます。どこがかわいいのかは、私には理解することが出来ませんが、かわいいのだそうです。娘からフクロウとミミズの違いを聞かれ答えることが出来ませんでした。違いは、羽角（耳羽）という頭に耳のような羽があるのがミミズくらいです。

フクロウのブースを抜けると、ペンギンが泳いでおり、ちよつと臭いのですが、手を伸ばせば、触れる位に近くを泳いでいます。その後、わくわくイベント会場で、バードショーを見学し、ふくろうを乗せてみようのイベントで、料金200円でフクロウを手に乗せて、写真撮影をします。見た目は優しく見えますが、猛禽類なので頑丈な革の手袋を付けて乗せることとなります。飼育員さんからフクロウの名前を聞き、年齢、主食、性格などを教えてもらいながらの撮影となります。このイベントが人気のように、フクロウは3羽の参加ですが、約100名位が、並んでいました。見学するほとんどが、室内となっており、空調が効いており匂いを気にしないのであれば、快適です。インコのスインプールでは、放し飼いのインコが飛び回り、餌を100円で購入した瞬間に、インコが飛んできて腕、肩、頭に止まります。わたしは好きではありませんが、鳥好きにはたまらないようです。

おすすめは、静岡県で有名な、げんこつハンバーグのさわやかで昼食をしてから行くのが良いと思います。土日祝日は10・45からの開店ですが、10・00には並んでいました。名前を書いて、散歩しているといい時間になりました。とても美味しかったですよ。掛川インターを出たら、右折したら見えます。

「超グローバル化時代」

黒松 康郎（企画営業部）



新年を迎えます。52歳の私も社会人になりそろそろ30年です。学生までのレールの敷かれた上の人生を終え、社会人になりレールのない人生を歩んでいく。ただ社会人になってもレールが敷かれた人生を私たちは歩んできたかも知れない。

昔は家族を持って車を持って、家を購入し長く勤めた会社を定年退職し、という事をたくさんの人が経験した人生かもしれない。これからの時代、同じ会社で勤め上げる人はいったい何人いて、その会社の存続は昔以上長期間あることはあり得ない、吸収合併や倒産などを高確率で経験する人たちが多くなる。スマートフォンやインターネットを使って世の中の頭のいい人たちが、今現在も世の中を変えていつている。本当にすごいスピードで世の中が変化していつている。そんな世の中の変化した情報を簡単にスマホで触れる事が出来る世の中である。私たち世代は日本が貧しかった世代を知らない。ただ豊かであった日本もすでに終わっている事に私たちは気付いていないかも知れない。タイのマッサージをタイで受けると2500円、日本で受けると5000円。もう2倍程度の差しかない。バンコクの高級お寿司屋さんが1人5万円の店もあり、毎晩満員である。こんなお店に来る人たちは、日本の高給取りよりさらに稼いでいる人たちである。もっと田舎のアフリカの山奥の人がスマホを持ち英語ベースで情報を得て、その山奥の頭のいい人が世界に進出してくる時代、その超グローバル化時代をこれから生き抜いて行かないといけない。それが10年後、20年後という時代では無く、もう3年後にも、もしかしたら来年にもそんな人たちが接しないといけない時代かも知れない。

10年前に今のスマホを持って「ポケモンGO」や「歩きスマホ」している人たちがいる事を予想した人がいただろうか、いけないと思う。もう本来に来年なにやっているのかもわからない時代、短期長期計画が出来ない世の中にある感じがする。悲観的に成るかも知れないが、誰も未来を予想出来ない時代、でも「今ココ」なのかな。今を一生懸命生きる。というこの内容は、日本語ベースで「堀江貴文の近畿大の卒業式展での講演」の動画をスマホで見て、そのとおりやと感じた事である。ただ英語ベースで情報が取れる人が世界中たくさんいる事を子供に言っていないといけないと感じている。「日本語だけで情報を取る時代ではとりのこされていくよ」って。

優秀賞

岩間 正美 (森松産業)



PVCデザインアワード2016に於いて「優秀賞」を獲得することができました。今回は、デザイン応募の約250点の中から製品に出来そうなデザインを選択し、デザイナーと組んでの作品づくりとなりました。東京造形大学造形学部デザイン学科インダストリアルデザイン専攻領域の田村開さんがデザインしたアメニティポケット(自己粘着で鏡面であればどこにでも付けられるポケット)です。デザインを見たときは膨らみをつけたポケットで多少デザインと変わるかもしれないが何とかなるかな?くらいの気持ちでしたが、いざ試作の段階でシートをヒーターで温め、立体物の上から押さえつけても思ったように膨らみが出ず失敗。そうこうしているうちに橋野さんが以前の勤め先で木型を作成してきてくれ、再テストを行うがやはり思うように行かず、以前車両部品の成型をお願いしていた成型屋さんに相談に行ったところ、その場で木型を使い真空成型を行ってくれました。(この成型屋さんは3次元の抜きができるため、真空成型後のポケットの入り口部分の抜きも同時に行える)35mmほどある深いポケットがきれいにできあがりしました。これはいける。いいものができるかと確信。ただ、木型の木目がシートに出してしまうため、アルミにて金型を作成してもらい試作をお願いしました。今回は試作程度なのでポケットの入り口は手切りで作成してもらいました。成型品が出来上がり、ポケットと背面のシートの溶着を外注さんをお願いしようかと思いましたが、応募期日が迫っていたため、自分でウェルダー加工を行うことにしました。いざポケットと背面のシートを溶着すると、ポケットの周りにはある1cmほどの羽部分が浮き上がりみつももない。この浮き上がりをなんとかしなければと考えていたところ、以前カードケースの加工でも似たようなことがあったのを思い出し、金型に細をして羽の浮き上がりを解消することができ、納得のいく試作品ができあがりしました。出展にあたり、安井さんのアドバイスでパッケージした方がよいとのこと、デザイナーの田村氏と相談し、パッケージは田村氏が行ってくれることになり、完成度の高いものとして出展することができました。今回「優秀賞」を獲得できたのも皆さんの協力があってのことです。ご協力いただきました皆様、ありがとうございます。次回は「大賞」を獲りたいですね。



ベターツと開脚

小坂 美香 (営業部)



今、テレビなどでよく紹介されている「ベターツと開脚」。今年の4月に発売されて、大きな話題となった「どんなに体がかたい人でもベターツと開脚できるようになるすごい方法」という本です。年齢を問わず、誰でも4週間で開脚が出来るようになるストレッチ法が紹介されています。開脚どころか前屈もまともにならないくらい体が硬い私でも、本当に4週間で出来るようになるのか、試してみたいと思いました。この本の著者はヨガインストラクターで、生徒の中には70代や80代の人も出るようですが、開脚が出来るそうです。ベターツと開脚が出来るようになると、多くの人は4〜5kg痩せるんだそうです。股関節の動きが柔らかくなると、今まで動かなかった太もも周りの筋肉も動くようになり、柔軟性がアップし、それにより代謝が上がり痩せやすくなるそうです。また、股関節はリンパが集中しているので柔らかくなると血流がよくなり、冷え症・むくみの解消も期待でき、骨盤の歪みも改善されるそうです。1日に行うストレッチは毎日3つ。基本ストレッチ2つと、各週ごとで異なったストレッチ1つです。どれも5分程度で出来、たった4週間行っただけ。まずは、どんな感じなのか、YouTubeやテレビの録画をした物を見て実際にやってみました。体が硬いせいか、とにかく痛くて、4週間も無理なんじゃないのかなと思いました。1度試したきりですが、体が柔らかくなるだけでなく、冷え症の解消も期待されると言うことなので、4週間頑張ってみようかなと思いました。

1月の予定

28日 (土)	27日 (金)	25日 (水)	21日 (土)	19日 (木)	14日 (土)	13日 (金)	9日 (月)	7日 (土)	5日 (木)	3日 (火)
第四土曜日休み	河嶋桂子さん誕生日 C S 会議 14時～17時 生産会議 12時～10分	柳原瞬さん誕生日	第三土曜日休み	倪建成さん誕生日	第二土曜日休み	近藤結礼さん誕生日	山岡尚子さん誕生日 成人の日	第一土曜日休み	仕事始め 第24回信念会 ヒルトン名古屋28階 17時受付開始	吉岡孝記さん誕生日



森松株式会社 社内報 MORLIN
No: 379 平成28年 12月27日
編集者 大石耕平 小坂美香 村上美和子 近藤結礼
稲葉善貴 柳原 瞬 間部将大 伊藤ゆかり

篠笛

山田圭子 (森松産業)



私の出身中学の地域では10月に祭りがあり厄年の男性が神輿を担ぎます。約11キロの道のりを神輿を担ぎ、6時間以上かけて学区内を練り歩きます。自分たちが担ぐ数年前から先輩たちの手伝いをし、自分たちの代を迎えます。その神輿は男性しか担げない為、男性を応援しようと5年ほど前から女性で和太鼓演奏をするようになりました。和太鼓はプロの先生に教えていただき、1年をかけてその年の曲を完成させて、祭り前日と当日の2日間を盛り上げます。私もチームに参加するようになり、篠笛を吹くようになりました。初めは月に2回と聞いていた練習も3回になっていて、さらに多いときは月に3回程のイベント参加等、とてもハードなものでした。でもサボりたいと思ったことはありません。成人式や相撲部屋の激励会、デイサービスや太鼓祭り、春姫道中に参加し名古屋城での演奏、祭りには「祭人魂」のテレビ撮影など普段では体験できない事も沢山ありました。メインは厄年祭りでの演奏ですが、呼んでくださる方に少しでも良い演奏を聴いていただけたらと思います。張っていきます。毎回緊張しますが、終わるときには「楽しかった」といつも感じます。

今年の祭り前には篠笛だけのチーム立ち上げの話をもらい、思い切って立ち上げることにしました。先生の指導依頼、練習場所確保(これが大変...)、経費確認等今まで以上に忙しくなりました。平日の夜、仕事帰りに練習という事もありました。楽譜のないものは作成することもあります。さすがにキャパオーバーで助けを求めるときも...。それでも嫌にならないうのは本当に篠笛が好きなんだなあと思いますが、練習あるのみです。演奏をしたいと思っ